

## 「現在」を大切に

校長 二瓶 亮

暦の上では、もうすぐ立春を迎ますが、寒さは今が一番厳しい時です。

1月1日に起きた能登半島地震で被災し、避難所での生活を余儀なくされている人は未だ多く残っており、その大変さが連日報道されています。先日には、学習の場を求めて中学生が親元を離れ、集団で避難するというニュースが話題になっていました。あらためて温かい食事がとれる、暖かい布団で寝られる、学校に通えて勉強できる、友達に会えるという当たり前のことが幸せであることを感じます。それと同時に「現在」出来ることに全力で取り組むこと、やり切ることが大切であるということに気付かされます。今回の地震で被害を受けた地域の1日も早い復興を祈りながら、「現在」を大切に全力で生きましょう。

さて、吹上中学校では、1年生が1月10日(水)～12日(金)に菅平高原でのスキー教室を、2年生は1月31日(水)に上野・浅草方面での校外学習をそれぞれ行いました。どちらもそれぞれの目的に合わせて準備を進め、充実した体験を積み重ねてくれました。仲間の優しさや折り合いを付ける大きさ、時には我慢する心の強さなど、様々な学びがあったと思います。3学期残りの2ヶ月をここでの経験を生かした学校生活を送り、後輩から憧れを持たれる2年生、3年生になってもらいたいと思います。期待しています。吹中1年生、2年生。

3年生は1月22日(月)から始まった県内の私立高校入試に多くの生徒が望みました。私立高校を第一志望としている人の多くは自分の夢や希望の実現に一番合っていると決めた高校に入学する権利を得ました。おめでとうございます。次は県公立高校を第一志望としている人たちの出番です。それぞれの目標達成に向けて最後まで努力を積み重ねて欲しいです。

3学期が始まって約1ヶ月。すでに吹中生はいろいろな経験を通して成長し続けています。令和5年度のゴールに向けてまだまだ出来ることはたくさんあります。今後も成長し続ける吹中生のために教職員一同、一丸となって授業、学校行事、部活動など吹中生の活躍の場を準備していくたいと考えます。その一助として12月に行った「学校評価」の結果をもとに今後の取組についても考えています。結果については裏面を御覧ください。評価をいただいている点、見直しが必要な点等、様々な御指摘を受けています。これらを参考により充実した吹上中学校の教育活動を創造していきます。引き続き、保護者や地域の方々からの御支援、ご協力をよろしくお願ひします。

